

## 普及活動情勢報告（令和3年4月分）

高吾農業改良普及所

ニラにおける効果的な土壌消毒について講習しました。



4月2日に斗賀野支所でニラ月例会を開催し、7戸の生産者が出席しました。

普及所からは、現在露地、促成とも植え替えの時期であり、土壌消毒の効果的な実施方法について講習を行いました。管内では栽培終了後にキルパーを使い、水封ダクトなしでポリ被覆する消毒方法が主流ですが、それではガスのロスが大きいことを説明しました。生産者からは、難透過性ポリを使った場合の費用や農薬使用量についての質問がありました。

今後も普及所は、JAと連携してニラの収量品質向上を支援していきます。

JA高知県佐川支所茶生産部会全員会が開催されました。



4月5日に集落活動センターくろいわで、JA高知県佐川支所茶生産部会全員会が開催され、12名が参加しました。

一番茶の生育は例年よりも7日から10日早く、茶芽の伸びを見ながら、4月9日または10日を茶工場操業開始日とすることになりました。

普及所からは、茶樹の台切りと自走式茶園管理機の導入をすすめる補助制度及び施肥の効果を高める茶園管理方法について説明しました。

普及所は今後も、茶の安定生産を支援していきます。

露地ニラの定植前講習会を開催しました！



4月9日、いの町農業公社でJA高知県仁淀川地区管内の露地ニラ生産者を対象に、露地ニラ定植前講習会を開催し管内の生産者6戸を含む16戸が参加しました。

普及所からは、定植時の植付深度や株養成期間のかん水、施肥管理、病害虫対策としてナメクジや白絹病などの防除について説明を行いました。生産者からは、実際に農業公社の苗を見て植付の深さを確認したり、農薬の使用方法についての質問がありました。

普及所は今後も、定期的な個別巡回指導を行い、生育状況の確認と病害虫対策指導を行っていきます。

## オクラの栽培が始まりました！



3月中旬から、日高村、いの町においてトンネルオクラのは種作業が始まりました。オクラの生産者は12名で約78a栽培されています。普及所では、巡回を中心に病害虫の発生状況やトンネル換気のタイミングについて助言を行いました。

生産者からは「トンネルの換気を行うタイミングが分からない」という声もあったため、換気を行う際の本葉の葉数や穴をあける手順について指導を行いました。

普及所は、今後もトンネルオクラの安定生産に向けて栽培管理や病害虫防除の指導を行っていきます。